土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　砂防指定地内河川　上布野川　通常砂防事業に伴う地質調査・設計業務委託（交付金）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 1	**調査位置**	広島県三次市布野町上布野　地内			**北緯**	34° 53′ 16.4199″
発注機関	広島県北部建設事務所			**調査期間**	2023年　9月 21日 ～ 2023年　9月 30日	**東経**	132° 46′ 54.0025″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 274.79m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 52°	**使用機種**	**試錐機**	東邦地下工機　D0		
総削孔長	18.00m								**エンジン**	ヤンマー　TF90M	**ポンプ**	ヤンマー　HP45

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	273.34	1.45		礫混じりシルト質砂		淡赤褐	rd2		新生代第四紀	0.2m付近までは表土。暗色が強く草根を含む。以下，崖錐堆積物に相当。キビ土様の細粒土に富む。礫分は細～中礫からなり，軟化する。1mの貫入試料，厚さ1cm程の岩片を打ち抜く。	
2				強風化流紋岩質凝灰岩		褐				無水掘りのため岩組織は認められない。 全体に粘土質砂礫状コアをなす。 ①掘削地点の地形状況，②貫入試料は風化岩片からなり，堆積層を疑わせる細粒土に乏しいこと，③含有する礫分に丸みを帯びたものを認めないことを根拠に基盤岩と判定した。 破砕した岩盤が更に風化したものとみられる。 岩片はφ40mm程度以下であり，大径のものを含まないことも堆積層を否定する根拠となり得る。 4～5m間は赤茶けた細粒土に富む。 5m以深，砂礫質が少し強まり，貫入試料に不明瞭な岩組織を認めることがある。 【DL級岩盤，礫混じり土に相当】	
3											
4											
5											
6											
7											
8											09/28 8.59
9	265.54	9.25									
10	265.09	9.70		強風化流紋岩質凝灰岩		淡褐			中生代白亜紀	砂礫質が特に強く，貫入試料に大径の礫を含む。N値に礫打ちの影響があることは明らかである。 【DM級岩盤，礫混じり土に相当】	
11	263.79	11.00		強風化流紋岩質凝灰岩		黄褐				岩片が細礫主体となり，粘土分にも富んでいる。貫入試料の岩組織は認め得る。10.8m付近，変質脈とみられる淡色の粘土を付着する。 【DL級岩盤，礫混じり土に相当】	
12	262.79	12.00		強風化流紋岩質凝灰岩		褐～褐灰				上位区間に似たコア形状を示すが，徐々に灰色の色調が強くなる。 【DL級岩盤，礫混じり土に相当】	
13	261.19	13.60		強風化流紋岩質凝灰岩		灰褐				礫状コアからなり，貫入試料では粘土分を伴っている。破砕した岩盤である。岩片はφ10mm程度以下主体と小径であるが，ここまでの区間に比べ明らかに硬い。 【DL級岩盤，礫混じり土に相当】	
14				風化流紋岩質凝灰岩		褐灰				小径礫の集合体のようなコアをなし，貫入試料では少量の細粒土を伴っている。破砕した岩盤である。岩片は全体に硬い。 【概ねDH級岩盤，軟岩Iに相当するが，安定に欠くため，地層としての総合評価には注意を要す】	
15											
16	258.44	16.35									
17	256.79	18.00		風化流紋岩質凝灰岩		暗褐灰				角礫状コアを主体に，所々で短柱ないし岩片状コアを介す。岩片は全体に硬い。破砕した岩盤である。【コア区間はDH級，軟岩Iに相当するが，最終深度ではN値が低下しており，地層としての総合評価には注意を要す】	
18											
19											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

深度 (m)	N値	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	9	3	3	3	9/300		
1.45							
2.15	29	10	9	10	29/300		
2.45							
3.15	23	8	8	7	23/300		
3.45							
4.15	15	5	5	5	15/300		
4.45							
5.15	21	7	7	7	21/300		
5.45							
6.15	26	7	9	10	26/300		
6.45							
7.15	21	7	8	6	21/300		
7.45							
8.15	20	8	6	6	20/300		
8.45							
9.15	45	8	21	16	45/300		
9.45							
10.15	15	5	6	4	15/300		
10.45							
11.15	23	9	6	8	23/300		
11.45							
12.15	28	9	9	10	28/300		
12.45							
13.15	24	7	9	8	24/300		
13.45							
14.15	52	18	18	14	50/290	290	
14.44							
15.15	38	14	12	12	38/300		
15.45							
16.15	88	32	18/70		50/170	170	
16.32							
17.05	167	50/90			50/90	90	
17.14							
18.15	37	6	10	21	37/300		
18.45							

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験

原位置試験

削孔月日

9/25
9/26
9/27
9/28
9/29